資料３

SPORTS TOWN. GOTEMBA
富士山の麓でスポーツ交流

スポーツタウン御殿場
2026年度 事業計画書(案)

スポーツタウン御殿場推進協議会事務局

2026年4月14日（金）



４つの部会による事業のブラッシュアップ

これまでの東京2020大会に向けた市の取り組みと、東京2020大会が市にもたらしたレガシーを元に、本事業を実施しています。本計画（案）を基に、委員の皆様にご参画いただく４つの部会が事業をブラッシュアップ（磨き上げ）し実施していきます。

スポーツツーリズム部会

スポーツを経済に繋げる

主に市外（アウター）に向けた取り組み。市のスポーツ資源を活用した誘客、スポーツ客の市内回遊・滞留促進。

スポーツ交流部会

スポーツを教育・文化に繋げる

主に市内（インナー）に向けた取り組み。トップアスリートとの交流促進、スポーツをみる、応援する、支える文化の創造。

サイクルスポーツのまちづくり部会

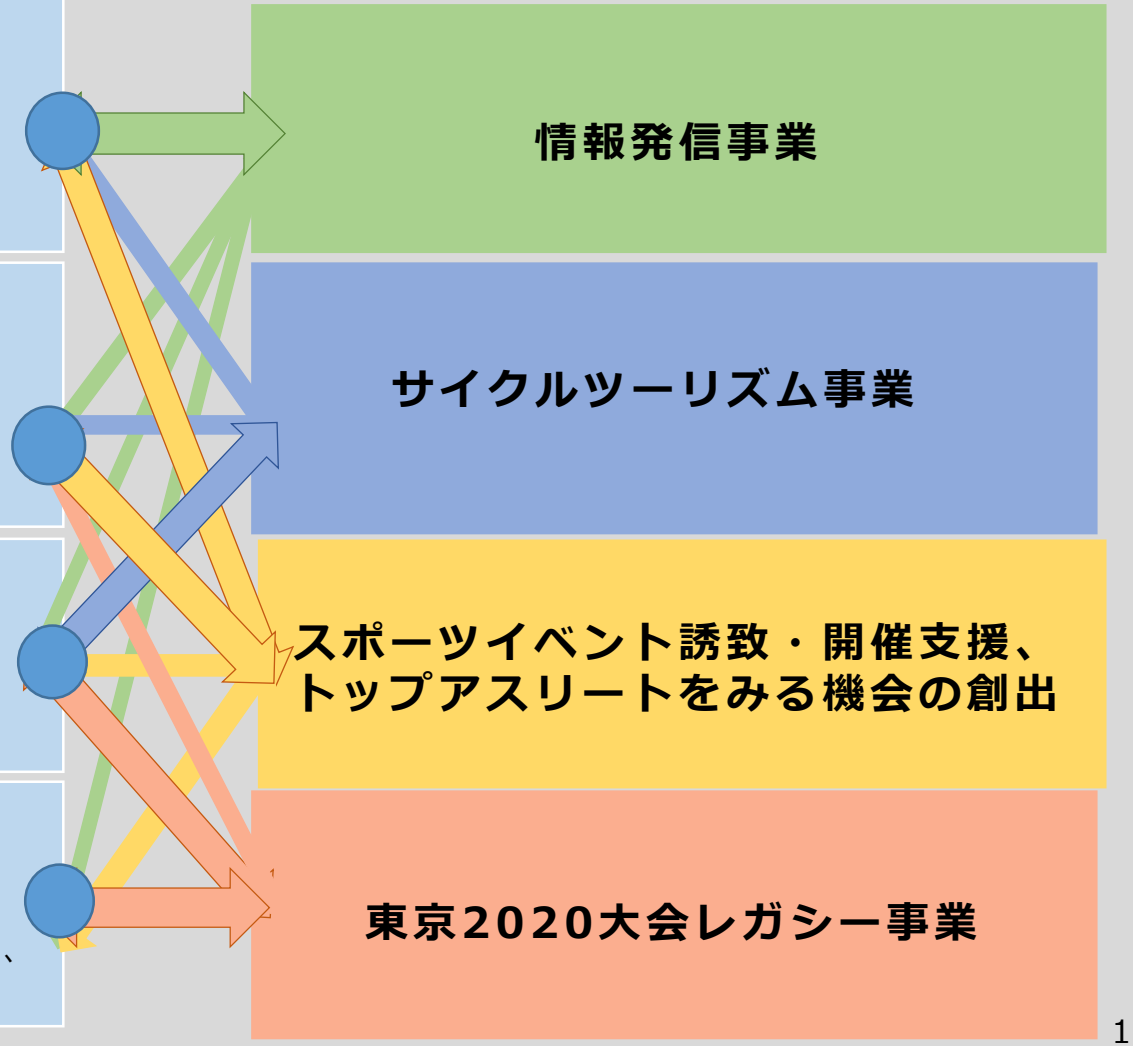
多くの市民が自転車に親しむ文化を創造する

サイクリングイベントの活用、自転車に触れる・自転車競技をみる機会の創出。

空手のまちづくり部会

空手のまちづくりを推進する

東京2020大会レガシー大会の開催、空手競技をみる機会の創出、空手イタリア代表との交流



部会参画団体

４つの部会には、各部会の目的にあわせた市内外の有識者に参画していただき、協議を進める。協議内容や必要性に応じて、参画団体の追加が必要な場合は、その都度依頼していき活発的な議論を進める。

スポーツツーリズム部会

◎御殿場市観光協会
・御殿場市商工会
・富士伊豆農業協同組合
・御殿場総合サービス
・時之栖
・太平洋クラブ御殿場コース
・富士カントリークラブ
・リージョンポート合同会社

スポーツ交流部会

◎御殿場市スポーツ協会
・御殿場市スポーツ推進委員会
・御殿場市文化協会
・御殿場市校長会
・県立御殿場高等学校
・県立御殿場南高等学校
・御殿場西高等学校
・県立御殿場特別支援学校
・御殿場総合サービス
・御殿場市スポーツ振興連絡会
・NAKA-möl Gotemba

サイクルスポーツのまちづくり部会

◎富士山御殿場サイクリングプロジェクト
・High Ambition2020jp.
・スルガ銀行
・MTBパークFUTAGO
・Park
・シルバースポーツ
・御殿場ベーカリービケット
・ルーツ・スポーツ・ジャパン
・御殿場西高等学校

空手のまちづくり部会

◎御殿場市空手道連盟
・御殿場西高等学校
・御殿場市国際交流協会

01　情報発信事業

ホームページの管理・運用

御殿場市のスポーツ情報を網羅するホームページを運用。
本市の豊かな自然環境や魅力的なスポーツ資源をカテゴリごとに分けて紹介するほか、
様々な官民団体の行う市民向けのスポーツイベント情報を横断的に発信する。

スポーツタウン御殿場ロゴマークの活用

スポーツタウン御殿場設立に伴いロゴマークを作成。様々なイベント広報物やウェア等へどなたにも使用していただく。スポーツタウンの認知度を上げることで市内外に御殿場市のスポーツ情報を発信し、多くの市民がスポーツに参画することでスポーツのまちづくりを促進する。

ホームページの管理・運用

**Google Analyticsを活用しホームページの分析を行い、アクセス数を増やすために
ホームページを更新・修正を行う。また、各団体のHPとの相互リンクを増やし（現在：
３⇒目標：16）アクセス数増加を図る。**

ホームページ

○８つのカテゴリ

・サイクリング　・ゴルフ
・乗馬・馬術　・アウトドアスポーツ
・空　手
・スポーツライフ（市民向け情報）
・アスリート活躍情報
・モータースポーツ

○目標値

記事更新数：120以上
ユーザー数：80,000人以上
ページビュー数：150,000以上





HP

https://spotogotemba.com

Instagram

SPORTSTOWN_GOTEMBA

Instagram

投稿、リール動画、ストーリーズの各形態の特性を生かして情報発信を行う。
ホームページへの誘導を行い、アクセス数増加を図る。

○目標値

フォロワー数：1,500人以上
投稿：110投稿/100,000閲覧以上（年間）
リール動画：10投稿/30,000閲覧以上（年間）
ストーリーズ：100投稿/90,000閲覧以上（年間）



スポーツタウン御殿場ロゴマークの活用

市民の認知度を向上させるため、ロゴマークやスタンプの使用を広く進めていくほか、委員の皆様や市民の意見を参考にし、広報グッズを製作・販売し、PRを継続していく。

☆　皆様の所属団体における様々なシーンでの活用にご協力お願いします。

ロゴマーク

SPORTS TOWN. GOTEMBA
富士山の麓でスポーツ交流





☆　こちらから申請お願いします。

スタンプ

SPORTS TOWN. GOTEMBA
富士山の麓でスポーツ交流

スポーツタウン御殿場はすべてのスポーツを応援しています

広報グッズ

プロスポーツチームと連携した広報グッズの作成などを実施。反響の大きかったフリースやポロシャツの製作も行い、市を挙げてスポーツタウン御殿場を盛り上げていく。

製作例

・ステッカー

・ネックストラップ



・ポロシャツ

・フリースジャケット

・ウィンドジャケット





スポーツタウン御殿場ピンバッチは市観光協会にて販売中

02　サイクルツーリズム事業

サイクリングイベント開催・支援

全国から来市するサイクリングイベント参加者が再来訪したくなるおもてなし事業を実施。
また、市民が自転車に触れる機会を創出するとともに、レガシーとしてサイクリング好適地であることをPRしていく。

サイクリスト受入れ環境の整備

サイクリストを理解し温かくもてなす地域社会を目指し、市民が自転車に親しむイベントやサイクリストの受入れ環境を整備する。また、市域を拠点とする自転車チームや企業と連携したサイクリスト誘客に取り組む。

サイクリングイベント開催・支援

**全国のサイクリストにサイクリング好適地であることをＰＲし、再び訪れたくなるような
おもてなし事業を実施。また併せて、市民が自転車に乗る機会を創出する。**

☆　**下記のイベントのほか、夏頃決定されるナショナルサイクルルートの指定に合わせてサイクリストの誘客を図っていく。**

富士山グルメライド

主催：富士山ごてんばサイクリングプロジェクト　後援：御殿場市



10月開催予定

地元のサイクリストがコースを案内し、地域グルメを堪能できるガイドサイクリングイベントを開催。
地域の魅力を存分に紹介できるツーリズム性の高いイベントとして開催を支援。

富士山ヒルクライム

主催：(一社)ルーツ・スポーツ・ジャパン　共催：御殿場市
協賛：スルガ銀行



9月27日（日）予定　募集定員：最大1,500人

樹空の森～富士山富士宮口５合目まで登る日本最強クラスのヒルクライム。
距離27.1km、獲得標高1,666m。オリンピック開催会場決定を記念し2019年創設。

富士山１周サイクリング

主催：(一社)ルーツ・スポーツ・ジャパン　共催：御殿場市
協賛：スルガ銀行



10月開催予定　募集定員：最大2,000人

静岡県・山梨県の２拠点を起点に反時計回りに富士山を１周。６箇所の休憩所でB級グルメを楽しむことができる。距離約120km、獲得標高1,744m。
オリンピック開催会場決定を記念し2019年創設、今回で８回目。

サイクリスト受入れ環境の整備

サイクリストを理解し温かくもてなす地域社会を目指し、市民が自転車に親しむイベントやサイクリストの受入れ環境を整備する。また、市域を拠点とする自転車チームや企業と連携したサイクリスト誘客に取り組む。

GOTEMBA CYCLE FESTA



10月開催予定　※富士山１周サイクリング（富士いち）イベントと同時開催

子ども向け自転車教室や飲食出店など、市民が自転車に親しむ催しを実施。富士いち参加者のおもてなしを兼ねる。今回５回目の開催。富士いち参加者がゴールをする午後に開催し、両イベントの相乗効果を図る。

サイクリスト受入れ環境の整備



サイクルラックなどの設置施設の拡充や親和性の高い温浴施設などを紹介し、サイクリストを温かくもてなす環境を進める。

ナショナルサイクルルート指定にあわせた走行空間を継続的に整備。（矢羽根、案内サイン）

自転車チームや企業と連携したサイクリスト誘客



御殿場市を拠点として活動するサイクリングチームや自転車での地域活性化を図る地域団体・企業、市内のスポーツ自転車販売店、サイクリング施設を持つ企業と連携し、サイクリスト誘客を図る。

03 スポーツイベント誘致・開催支援、トップアスリートをみる機会の創出

東京2020大会を通してアスリートをみる・応援する・大会を支えることによる地域の一体感や活性化を経験。今後もスポーツイベント誘致・開催支援・周知を行い、トップアスリート、特に市に関連あるアスリートをみる・応援する機会を継続的に創出していく。

スポーツイベント誘致・開催支援

イベント誘致、広報やブース展示などの開催支援を行いながら、スポーツ客の市内回遊・滞留促進による市内の経済活性化を図る。また、市外のスポーツイベントにも出展し、市内の誘客を図る。

Mt.FUJI100 2026　主催：Mt.FUJI 100実行委員会

4月24日（金）～4月26日（日）

会場：富士山こどもの国～富士北麓公園富士山の銘水スタジアム

Mt.Fuji100参加者や来場者に対し、ゴール地点で観光案内をするとともに応援グッズであるカウベルの販売を行い、大会の盛り上がりを一助する。





ACO CHILL CAMP 2026　主催：ACO CHILL CAMP 2026

5月16日（土）～5月17日（日）　会場：富士山樹空の森

ACO CHILL CAMPにて連携協定を結ぶ清水エスパルスやサッカー元日本代表による１００倍楽しくなるサッカー教室の開催を支援。当日の運営協力を行う。





HDKI（Hombu Dojo Karate International）世界大会　主催：HDKI

9月13日（日）～9月16日（水）　会場：御殿場市体育館

海外に本部を置く空手団体による大会の開催を支援。アイルランドをはじめ世界17か国から300名が滞在する。地元道場との交流事業も実施予定。



スポーツイベント誘致・開催支援

富士山グルメライド

主催：富士山ごてんばサイクリングプロジェクト　後援：御殿場市

10月開催予定

地元のサイクリストがコースを案内し、地域グルメを堪能できるガイドサイクリングイベントを開催。　地域の魅力を存分に紹介できるツーリズム性の高いイベントとして開催を支援。



第４回富士山カップ（モルック）

地元モルックチーム主体による全国規模のモルック大会を開催支援することにより、全国から集う100人以上皆さんに本市のPRを行うほか、スポーツをきっかけとした市民との交流を促し、本市への再来訪につなげる。



市内団体が行うスポーツツーリズムイベント支援

市外から100人以上の集客が見込める市内団体が行うスポーツイベントに対し助成や広報活動などの開催支援を行う。

トップアスリートをみる機会の創出

市に所縁のあるトップアスリートの活躍や大会告知を行い、トップアスリートにあこがれ、目標を持つきっかけをつくる。

応援アスリートの情報発信強化

各競技の最高峰の大会に出場した選手を応援アスリートとし、活躍や試合情報を、HP掲載や装飾物を掲出し、積極的に発信する。

応援アスリート（市に所縁あるオリンピック・W杯出場選手）

馬　　術：林 伸伍 選手（御殿場市民）・吉越 奏詞 選手（岡村ライディングクラブ）

陸　　上：川野 将虎 選手（御殿場南高校出身）

空　　手：佐合 尚人 選手 （御殿場西高校出身）・岡﨑 愛佳 選手 （御殿場西高校出身）

サッカー：遠藤 純　 選手（富士岡中出身　JFAアカデミー福島）・守屋 都弥 選手（富士岡中出身　JFAアカデミー福島）

平尾 知佳 選手（富士岡中出身　JFAアカデミー福島）・北川ひかる選手（富士岡中出身　JFAアカデミー福島）

三宅 史織 選手（JFAアカデミー福島）・石川 璃音 選手 （JFAアカデミー福島）

古賀 塔子 選手（JFAアカデミー福島）・谷川萌々子選手（JFAアカデミー福島）

大場 朱羽 選手（JFAアカデミー福島）・三戸 舜介 選手（富士岡中出身　JFAアカデミー福島）

植中朝日（富士岡中出身　JFAアカデミー福島）

カヤック：足立 和也 選手（市内企業競技用具使用）

ホストタウン交流：空手イタリア代表チーム



国際大会予定：6月～7月　　２０２６FIFAワールドカップ（北中米開催）

9月～10月　第20回アジア競技大会（愛知・名古屋大会／伊豆ベロドローム（自転車））

トップアスリートをみる機会の創出

ごてんばのみらいアスリート応援企画

御殿場市に生まれ、御殿場市で育ち、様々なスポーツにおいてオリンピックなどの各競技における最高峰の大会を目指す世界を舞台に活躍をする、高校生以上の選手や指導者を紹介し、誰もが活躍できる可能性をあることをホームページで伝えていきます。

申込みはこちらから!!

トップアスリートをみる機会の創出

近隣で行われるスポーツイベント

- ○ 富士登山駅伝　8/2
- ○ しずおか市町対抗駅伝　12/5
  箱根駅伝、富士山女子駅伝（富士・富士宮）
- ○ アスルクラロ沼津（サッカー）
  ホームゲーム　※　4月　市民無料招待・市民優待
- ○ 清水エスパルス（サッカー）
  ホームゲーム　※　5/24　国立競技場
- ○ 静岡ブルーレヴズ（ラグビー）
  ホストゲーム　※　市民無料招待
- ○ 東レアローズ静岡（バレーボール）
  ホームゲーム　※　市民無料招待
- ○ ベルテックス静岡（バスケットボール）
- ○ 静岡ジェード（卓球）





応援アスリート・市民などの情報発信強化

応援アスリートや市民トップアスリートの活躍を紹介していく。

市に所縁のある選手（市民トップアスリート）

芹澤 信雄選手（ゴルフ）、宮本 勝昌選手（ゴルフ）
林 想選手（スポールブール）、和田 貴裕選手（モルック）
吉田　響選手（陸上）、池谷隆太選手（自転車）
御殿場西高等学校空手道部（OB・OG含む）
JFAアカデミー出身選手、大学陸上部所属選手　　など

市長表敬訪問者

空手道、ハンドボール、ホッケー、銃剣道、剣道　など






04 東京2020大会レガシー事業

トップアスリートとの交流、スポーツを通じた共生社会の実現

市にゆかりある東京2020大会に出場したアスリートを始めとするオリンピアン・パラリンピアンとの交流や、ボッチャなどの誰もが参加できるスポーツを体験する機会を創出し、世界を身近に感じてもらい、スポーツ振興・共生社会の理解促進に繋げる。

サイクルスポーツ・空手のまちづくり

東京2020大会ロードレースの開催会場、空手イタリア代表の東京2020大会事前合宿地として多くの地域住民が大会やトップアスリートと交流した。これらのレガシーを未来へ継承するため、サイクルスポーツや空手を活用したまちづくりを推進する。

東京２０２０大会レガシー推進事業

大会レガシーを活用したまちづくりを推進していくとともに、トップアスリートとの交流を実施し、アスリートの技術や経験を地域に還元しながら、スポーツ振興や共生社会の実現を目指していく。

トップアスリートとの交流

トップアスリートによるスポーツ教室の開催

スポーツ教室・キャリア教育授業等

協定を締結しているプロスポーツチームや各競技団体と連携をし、スポーツ教室の開催を予定。また、各競技協会の自走化を図っていくほか、スポーツ備品の新規・更新購入に合わせてスポーツ教室の開催も検討していく。





御殿場市応援アスリート・御殿場市に所縁のある選手との交流

スポーツを通じた共生社会の実現

誰もが参加できるスポーツを活用した交流

御リンピック

（スポーティフルごてんば同時開催予定）

親子で一緒にスポーツに取り組んでもらいたいという高校生からの提案事業。親子で挑戦するスポーツや、だれでも楽しめるスポーツを提供する。



パラリンピアンとの交流やパラスポーツ体験

パラスポーツ体験会

障がいの有無にかかわらず、だれもが参加のできるパラスポーツの体験会やパラリンピアンとの交流を開催予定。

パラスポーツを知り、応援するきっかけの創出とする。



サイクルスポーツのまちづくり

市民の多くが自転車に親しむ文化の創造を目指し、サイクリングイベントの活用や自転車競技を見る機会を創出する。東京2020大会ロードレース会場として協働した県内自治体と連携したサイクリスト誘客やイベントの開催のほか、未来を創る子ども向け事業を行う。

静岡県、小山町、裾野市との連携事業　※【資料６】に詳細記載

市単独では実施が困難な広域事業や、オリンピックレガシーを継承する事業を実施

・富士山１周サイクリングの拠点としてのＰＲ、通年の誘客

・日本最大規模の自転車イベント観戦ツアーの造成

・富士山周辺地域への国内外サイクリストの誘客

キックバイク教室の開催

主催：富士山ごてんばサイクリングプロジェクト

会場：市内の就学前施設

こども園や幼稚園、保育園を訪問し、キックバイク教室を開催。子どもたちに自転車の楽しさを伝え、乗るきっかけを創出する。訪問にかかる経費の一部をスポーツタウンで支援する。



空手のまちづくり

市民の誰もが空手を語れるまち、全年代で空手トップ選手を輩出し続けるまち、国内外から空手合宿や空手体験に訪れるまちを目標に推進。2022年度に創設した空手道ＫＭＦＣを中心に、空手道を教育、文化、経済の活性化に繋げていく。

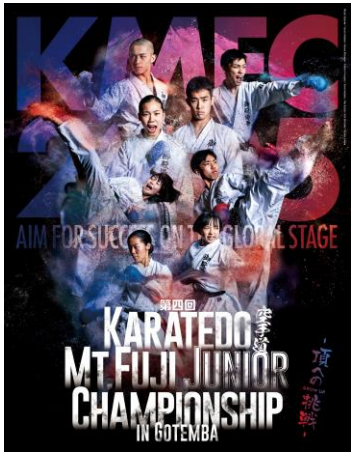
第五回 空手道 Karatedo Mt.Fuji Junior Championship in Gotemba（KMFC）

12月６日（日）　主催：スポーツタウン御殿場推進協議会　競技主管：御殿場市空手道連盟

・第１回大会からの世界空手連盟、全日本空手道連盟、静岡県空手道連盟、高体連との連携を継続。
・全日本空手道連盟、全国・静岡県高等学校体育連盟空手道専門部に協力のもと推薦選手の出場。
・引き続き空手の魅力を伝えるための演出を行う。
・ホストタウン交流によりつながりをもった、イタリアとの交流を継続することで国際交流文化の活性化につなげる。
・御殿場市空手キッズによる演武、エスコートキッズの実施及び御殿場市内の小学生による書の展示を行い来場を促すことで、空手を知る機会を創出し市民の誰もが空手を語れるまちを目指す 。

第五回大会の変更点（予定）

・R10年のインターハイを見据えた取組を実施（１階に観客席を設置　等）



御殿場西高校空手道部との交流事業

６月13日（土）　会場：御殿場西高等学校空手道部道場

第五回空手道ＫＭＦＣの機運醸成のため、また、御殿場西高等学校空手道部に憧れる子どもたちを創出するために実施するとともに、市内空手キッズの競技力向上を目指す。



空手のまちづくり

市内道場を活用した空手ツーリズム（武道ツーリズム）

国内外から空手合宿や空手体験に訪れる人が増えることを目的に、スポーツタウン御殿場ホームページで市内道場の合宿や体験情報を掲載しスポーツ客の誘致や受入を行っていく。



御殿場市応援アスリートなどを活用した交流事業

空手選手への憧れや空手未経験者が空手を知る機会を創出することを目的に、御殿場市応援アスリートなどを活用した交流事業を実施していく。



空手のまちづくりに関する認知度向上

市空手道連盟のご協力のもと夏まつりや各種イベントにおいて演武披露をおこない、様々な市民が空手を知る機会を創出する。



ミライバレーコンソーシアムとの連携事業

ミライバレーコンソーシアムとの連携により、空手競技者のデータを見える化することにより、選手のレベルアップだけでなく、空手を知らない方々が空手を活用することで健康増進へと繋がる事業を進めていく。



御殿場市
GOTEMBA CITY

SPORTS TOWN. GOTEMBA
富士山の麓でスポーツ交流